

三重県沿岸重要資源の資源評価

精度の高い資源評価によって効果的な資源管理へ

三重県沿岸重要資源28魚種の漁獲データや生物データを収集・解析し、資源評価を実施しています。令和6年度はカサゴ、カマス類、タチウオ、ガザミ、マダコ、マナマコの再評価、カタクチイワシ、トラフグの新規評価を行いました。

令和6年度の資源評価対象8魚種

魚種	評価年度	資源水準	資源動向
カサゴ	R6	低位	増加
カマス類	R6	アカカマス	高位 増加
		ヤマトカマス	高位 増加
タチウオ	R6	低位	減少
ガザミ	R6	中位	減少
マダコ	R6	低位	減少
マナマコ	R6	赤ナマコ	低位 減少
		青・黒ナマコ	低位 減少
カタクチイワシ	R6	高位	増加
トラフグ	R6	高位	増加

※カサゴからマナマコまでの6魚種は再評価
カタクチイワシ、トラフグの2魚種は新規評価

令和6年度の資源評価結果

- ・資源水準が「高位」となったのは3魚種（カマス類、カタクチイワシ、トラフグ）、「中位」は1魚種（ガザミ）、「低位」は4魚種（カサゴ、タチウオ、マダコ、マナマコ）であった。
- ・資源状態が良好な資源（資源水準が高位で、資源動向が横ばい～増加傾向）はカマス類、カタクチイワシ、トラフグの3魚種、資源状態の悪い資源（資源水準が低位で、資源動向が横ばい～減少傾向）はタチウオ、マダコ、マナマコの3魚種であった。

令和5年度までの資源評価対象20魚種

魚種	評価年度	資源水準	資源動向
マダイ	R5	低位	横ばい
ヒラメ	R5	高位	横ばい
イサキ	R5	中位	増加
スズキ	R5	低位	減少
マアナゴ	R5	低位	減少
クルマエビ	R5	高位	横ばい
ヤマトシジミ	R5	低位	減少
イシダイ	R5	低位	横ばい
シヤコ	R5	低位	減少
トリガイ	R5	低位	減少
サワラ*	R4	高位	増加
イカナゴ	R4	低位	減少
イセエビ	R4	中位	減少
アワビ類	クロアワビ(鳥羽市)	R4	中位 横ばい
	クロアワビ(志摩市以南)		低位 減少
	メガイアワビ(鳥羽市)		高位 増加
	マダカアワビ(鳥羽市)		低位 減少
	メガイアワビ(志摩市以南)		低位 減少
サザエ	R4	低位	減少
アサリ	鈴鹿地区	R4	高位 増加
	松阪地区		低位 減少
ハマグリ	R4	中位	減少
カワハギ	R4	低位	減少
クロダイ	R4	高位	横ばい
パカガイ	R4	低位	減少

※サワラの大型魚（流し網や一本釣り）の資源動向は減少で注意が必要



三重県水産研究所 資源管理・海洋研究課

Mie Prefecture Fisheries Research Institute

〒517-0404 志摩市浜島町浜島3564-3

TEL (0599)53-0130

FAX(0599)53-2225

(2025年7月発行)